

「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



テーマ
Theme

「職業講話『働くことの意義』」

講師等
Lecturer etc.

雪印メグミルク株式会社関西販売本部
関西コミュニケーションセンター

学校・園名
School name

彦根市立東中学校(2年生)

実施日
Date

平成24年10月22日

教科等
Subject etc.

総合的な学習の時間

授業 Class

前半は、管理栄養士である講師の方の生い立ちや今のお仕事のこと、食育の話をしてくださいました。後半は、「仕事をする(働く)のは、何のため?」と題して、企業の社会的責任(CSR)やビジネス社会において大切なこと(挨拶、約束を守ること、自分の健康管理等)について、DVD等を使ってお話をしてくださいました。また、コミュニケーションは、相手はこう思っているだろうという思いこみは厳禁で、日頃から相手を知るように努めたり、傾聴の姿勢を持つことが大切だというお話もありました。仕事をするのは、お金をかせぐ以外にも誰かの役に立つ・自分の役割を果たす・充実感を得る等の積み重ねで、それは人生そのものになるということを教えてくださいました。



感想 Impression

生徒より Impression from Children

- 会社の中でのきまりや方針があって、それに従いつつ、みんながそれぞれの仕事をするのを見て、なるほどと思いました。たどりつく先がバラバラではいけないんだなと思いました。
- 栄養について、興味があったので、話がよく分かりました。働くことで充実感などが生まれることを初めて知りました。働くことについて、少し不安でしたが、少し心がやわらぎました。
- 働く上で、まわりの人との人間関係も大切だと知りました。責任を持って、しっかり働くことは大事です。挨拶や約束は、人との信頼を表すものであり、絶対守らなければならないと思いました。
- 働くことの大切さを知ることが出来ました。私は、将来、人の役に立てる「社会人」になりたいです。社会に貢献できる人間になれるよう、職場体験でも、挨拶・約束を大切にしたいです。
- 中学でも、提出期限を守ったり、当たり前のことをしっかりしていこうと思いました。
- 仕事は大変だけど、自分にとって大切なもので、プラスになると思いました。周りの人への気配りや、責任を考えることも必要だと思いました。職場体験では、失礼のないように働いている方と接したいと思います。
- 仕事をする上で、挨拶が成り立たないと、上手いかなくなったりすると思いました。私が所属している部活動でも挨拶は厳守ですが、社会に出たときも継続していきたいです。

学校より Impression from school

講師を探すのに、「学校支援メニュー」はいろいろな過去の実践例があり、テーマにそった講師を探すのに役立ちました。ただ、今回は、会社や専門の仕事の話が多く、職場体験前の生徒に聞かせたい内容が少なかったことが残念でした。マナーのDVDは、どの生徒も一生懸命に見ていました。

講師より Impression from lecturer

今回の職業講話では、学校現場の意思をもっと的確に掴み、注目度の高まる話や小道具等を活用しながら、話すべきだったと思いました。当社の新入社員向けのマナーDVDを視聴した際、予想以上に生徒さんが真剣に見られていたのが印象的でした。このような動画を効果的に使用し、その部分に経験をベースにした解説を加えればよいのではとの大変参考になるご意見を頂きました。ありがとうございました。

—生徒へのメッセージ—

学生と社会人との大きな違いは、『保護される側』から『保護する側』になる事です。まだまだ先だと思っているとすぐにその時がやって来ます。昔と違い情報があふれる時代だからこそ、しっかりと自分を持っていないと流されてしまいます。最近、風邪などで体調を崩す若者(新入社員)も多く、食事をはじめ、体調管理は社会人の第一歩であり基本の1つだと感じます。何か1つでも心に残ることが有れば、大切にしたいです。